

【全国学力・学習状況調査の結果について】

【国語 A】

◎平均正答率は全国平均を上回っている。正答率が 100 %のものも見られ、基本的な事項はしっかりと定着していると思われる。反面、使用頻度の少ない語句の学習・習熟が課題である。また、複雑な構成の文章を整理して読み取る力に課題がある。

【国語 B】

◎平均正答率は全国平均とほぼ同じ。問題文を正確に理解し、条件を整えて書くことに課題がある。複雑な構成の文章も正確に読み取る力をつける必要がある。また、与えられた条件を満たして書くことができるよう、条件付きの作文を書く頻度を多くしたい。

【数学 A】

◎平均正答率は全国平均を上回っている。正答率が 100 %のものも見られ、計算や角度、確率を求めるなど分野の基本的な事項の確実な定着がみられた。また文章から情報を読み取り、問題を解決する三角形の合同条件などについて学習を深める必要があると思われる。

【数学 B】

◎平均正答率は全国平均を上回っている。正答率が 100 %のものも見られるが、説明や証明など自分の考えを人に伝える問題に課題が見られる。

【生徒質問紙より】

◎本校生徒の特長として、朝ごはんをしっかりととり、毎日同じ時刻に就寝する規則正しい生活状況が見られる。平均的な就寝時刻は 22 から 23 時。家のお手伝いをよくする生徒が多い。良好な人間関係のもと、達成感を感じながら充実した学校生活を送っている。